

平成28年度通所ケアマネジメント研修開催要綱

各デイサービスセンターではケアプランに基づき通所介護計画を作成し、サービスが実施され、通所介護計画を利用者に交付することが義務づけられています。それにより、利用者一人ひとりのニーズや課題に応じた個別のサービス提供が求められ、なおかつ、ケアプランとの連動、計画の実施・評価・再計画など各センターにおいて対応していかなければなりません。そこで、本研修はサービス提供の基本・根拠となる通所介護計画作成にかかる課題について検討・協議し、通所介護計画作成技術の向上とより質の高いサービスに繋げることを目的に開催します。

- 1 主催 北海道デイサービスセンター協議会
- 2 共催 社会福祉法人北海道社会福祉協議会／北海道老人福祉施設協議会
- 3 後援 北海道(予定)

4 とき **平成28年11月11日(金)** ※受付:9:00～

- 5 ところ **道民活動センター(札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7)**
※基礎編・実践編ともに受付は4階大会議室で行います。
基礎編:4階 大会議室 / 実践編:10階 1060会議室



- 6 参加対象・参加定員
(1)参加対象 デイサービスセンター職員(生活相談員、介護職員、看護職員、機能訓練指導員等)
(2)参加定員 150名 (道デイ協会員を優先とし、定員になり次第締め切ります)

7 参加費 (※参加費は当日受付にて徴収し、参加費領収証を発行いたします。)

会員 5,000円 (道デイ協／道老施協の会員) **非会員 10,000円**

8 申込みについて

受講コースが基礎編と実践編に分かれています。さらに実践編は通所介護グループと介護予防通所介護グループに分かれますので、ご希望のコースを選択ください。研修当日の受講コースの変更等は不可ですのでご了承ください。

●申込締切日 平成28年10月14日(金)まで●

<お申込み先・お問合せ先>

社会福祉法人北海道社会福祉協議会 施設経営支援部 施設福祉課 (担当:加藤/坂本)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター
TEL 011-241-3766 FAX 011-280-3162



基礎編

対象：通所介護計画作成担当に携わる経験年数が概ね1年未満の方、あるいは経験年数は長いですが、作成に携わる業務量の少ない方で、基礎的な知識を学びたい方は基礎編をお選びください。

会場：4階 大会議室

【参加にあたっての留意事項】

次の資料をご用意ください。

- ① 施設のプロフィール（パンフレットなど）
- ② 事業所で使用している通所介護計画書の原本（未記入のもの）

①・②をそれぞれ**6部**お持ちください。（グループメンバーに配布）演習後に計画書様式の参考資料として、グループの方々に配布されたものはお持ち帰りいただく予定です。

※コピーについて当日の事務局では対応は出来ませんので、忘れずにご持参ください。

9:00~	受付（4階大会議室前）
9:50~	開会・オリエンテーション
10:00~ 12:00 (120分)	<p>講義「介護のアセスメントと通所介護計画」 効果的な通所介護計画を立案するための、居宅介護サービス計画書（ケアプラン）の読み取り方、介護のアセスメントと作成から評価までの基本を学びます。</p> <p>講師：北海道デイサービスセンター協議会 研修実行委員 岸田 喜幸</p>
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>(1) 通所介護計画書策定の基準と課題</p> <p>(2) 居宅介護サービス計画書（ケアプラン）と連動した通所介護計画書の作成から評価までの流れ</p> <p>①ケアプランの読み取り方</p> <p>②通所介護計画作成時におけるアセスメントの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービスに必要な生活面の捉え方 ・ ケアにつながるアセスメントの視点 ・ デイサービスの特色を生かした視点 </div>
休憩	(60分)
13:00~ 15:30 (150分)	<p>グループ演習 通所介護計画作成の意義を踏まえ、事例によるケアプランを基に、通所介護計画の作成過程について演習を行います。ここでは、通所介護の支援目標についての再確認を行いながら、ケアプランを通所介護計画へ反映させるための視点を学びます。</p> <p>講師：北海道デイサービスセンター協議会 研修実行委員 岸田 喜幸</p>
15:30	質疑応答（20分）
16:00	閉会

※演習及び発表の時間配分については、参加者人数により変更することがございます。



実践編

対象:経験年数が概ね1年以上で、さらに知識を深めたい方は実践編をお選びください。
 実践編ではご持参される介護計画書が、介護予防通所介護計画書か通所介護計画書でグループ分けを行います。

会場：10階 1060会議室

【参加にあたっての留意事項】

次の資料をご用意ください。

- ① 施設のプロフィール（パンフレットなど）
- ② 通所介護計画書もしくは介護予防通所介護計画書（困っている事例やユニークな事例などグループで討議しアドバイスをしてもらいたい通所介護計画）
- ③ 上記計画書に関連したアセスメント（利用者情報のことです。ケアマネジャーからのアセスメント情報以外に事業所が独自に作成しているものがあればそちらを優先してください。）
- ④ 上記計画書に基づいて記載した実施記録（グループ討議の際に参考資料とします。記録の回数は問いませんので、参考になるとと思われる回数分の記録をご持参ください。）

①・②・③・④をそれぞれ**6部**お持ちください。（グループメンバーに配布）演習後にグループメンバーに配布されたものはお持ち帰りいただく予定ですので、個人が特定できないように、固有名詞等は塗りつぶすなど、十分な配慮の上、コピーしてください。

※コピーについて当日の事務局対応は出来ませんので、忘れずにご持参ください。

9:00～	受付（4階大会議室前）
9:50～	開会・オリエンテーション
10:00～ 10:50 (50分)	講義：「通所介護計画書作成のヒント」 講師：社会福祉法人 釧路町富喜会法人本部在宅支援課長 佐々木 広美 氏
休憩	(10分)
11:00～ 15:30 (昼食休憩 60分含)	グループ演習 講師：社会福祉法人 釧路町富喜会 法人本部在宅支援課長 佐々木 広美 氏 ファシリテーター：医療社団法人豊生会 人材育成部介護教育室室長 近江谷 伸一郎 氏
	<div data-bbox="320 1491 1093 1771" data-label="Text" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>参加者が通所介護計画（介護予防通所介護計画）で悩んでいること、アドバイスしてほしいことを、他のメンバーがスーパーバイザーとなって意見を交換し、発表者が自ら解決の糸口を見つけたり、自分の実践のヒントを得たりして、最終的に元気になってもらうことをねらいとする。各自が持ち寄った通所介護計画をグループで討議します。</p> </div> <div data-bbox="1099 1317 1430 1630" data-label="Image"> </div>
15:30	質疑応答（20分）
16:00	閉会

※演習及び発表の時間配分については、参加者人数により変更することがございます。

FAX : 011-280-3162

平成28年度通所ケアマネジメント研修 【 参加申込書 】

法人名等		道デイ協 道老施協	会員 ・ 非会員	TEL	()	—
事業所名		※該当する方に○をつけてください		FAX	()	—
住所	〒			担当氏名		

氏名	職種(役職名)	計画作成の 経験年数	受講コース (ご希望のコースを 1つに○をしてください)		
			基礎編	実践編 通所介護	実践編 予防 通所介護
フリガナ		年 月	基礎編	実践編 通所介護	実践編 予防 通所介護
フリガナ		年 月	基礎編	実践編 通所介護	実践編 予防 通所介護
フリガナ		年 月	基礎編	実践編 通所介護	実践編 予防 通所介護

注1: 受講コースについては、複数を選択できません。

注2: 研修当日の受講コースの変更はできません。

申込締切平成28年10月14日(金)必着

◎氏名は正確にご記入いただき、フリガナをお願いいたします。

◎FAXにてお申し込みの場合は、字がつぶれぬよう大きな字ではっきりとご記入ください。

◎キャンセル・変更等はお早めにご連絡ください。また、無断欠席の場合、参加費等の経費が発生する場合がございますので、ご承知おきのうえお申し込みください。

◎受講決定通知は発行いたしません。定員超過で受講ができない場合のみ、お電話等でご連絡させていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は、当該セミナーの運営及び統計資料の作成に使用いたします。

参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿を作成し、当日参加者に配布いたします。